

世界遺産 World Heritage

国立公園・県立自然公園

吉野

DRAMATIC STAGE YOSHINO

奈良県吉野町

桜と世界遺産の吉野

吉野の河はとても美しい河です。

松や柏の美林に囲まれた山々。
豊かで透明な流れをみせる吉野川

渓谷と水をたてる津島呂合山^{トシマロハシヤマ}。

そして役行者の奥山山^{オミヤマ}、千三百年の伝統を持ち
幾多の歴史の残影が、忍足安西^{アシカニ}が今も色濃く残る吉野山。

そこにたたずむ数々の文化遺産を起点に、^{ヒヨコ}
吉野山から松原までの2モートル走る山々の

尾根を這うように狭く「大坂筋道」。

この吉野山と大坂筋道が

「紀伊山地の霊場と参詣道」の中核遺産として
世界遺産に登録されました。

日本の「心のふるさと」とともいわれる吉野の文化遺産と景観が
貴重な財産として認められたのです。

そして何よりもこの町には、まるで雲の絨毯のよう
谷から両側を覆う、豪華な桜があります。

春の桜だけではなく夏の躑躅やかな母

秋の紅葉、冬は松原の雪色を極く世界遺産・吉野山。

日本一の桜の名所は魅力いっぱいの山の河ひびきです。



吉野マップ

吉野の名所巡り地図

県立吉野川・津和野川の眺め

吉野山カレンダー

国宝・重要文化財と社寺の御朱印・高野御朱印

古土産とお宿情報

吉野めぐらべストコースアクセス

といわれ、近年、それを裏付ける遺跡群の一部が出土しました。風光明媚なこの地は、「万葉集」や「信風集」にもその美しさが多く詠まれています。

●象の小川

吉野谷の林木立のなかを流れる溪流で、やまととの水31道のひとつ。吉野山の青根ヶ峰や水分神社の山あいに水源をもつ流れがこの川となって、吉野川に注ぎます。万葉集の歌人、天作旅人もその清々しさを歌に詠んでいます。

●釣り

◆大和上市駅→バス国柄経由大瀬行・湯温泉行約15分奈良下車

宮池の上流にある、万葉人が歌に詠んだ里。吉野川の美しい清流はこのあたりで渾身し、河原が広々しているので水遊びすることもできます。また、名曲潤一郎の名作、「吉野川」にも登場します。

●圓悟奏(翁舞)

◆大和上市駅→バス国柄経由大瀬行・湯温泉行約35分南国橋下車・淨見熊神社まで徒歩約5分

毎年旧正月14日に、天武天皇をまつる淨見熊神社に奉納される典雅な舞祭。1760年前、応神天皇が吉野の宮に行幸されたとき、圓悟人が一夜酒をつくり歌舞を奏して天皇を認めめた故事にはじまるといわれます。壬申の乱の大

海入童子をかくまた際も圓悟舞を奏し、翁の名を賜わったといいます。舞は12人の翁で魅やかに奏されます。

●紙すきの里

◆大和上市駅→バス国柄経由・湯温泉行約30分猪塚内下車すぐ

宮池から吉野川上流へ約3km。猪塚内や南大野を中心とした、昔ながらの紙すきが行われています。吉野和紙は大海入童子が養蚕とともに村に伝えられたのがはじまりといわれ、楮を清流にさし、一枚一枚丹念にすいた和紙が庭先に干されるさまは冬の風物詩。付近では吉野杉の御着生産も盛んです。(和紙づくり見学のお問合せ/吉野手すき和紙相合事務局

0746-36-6513(福西)・36-6134(猪)・36-6272(藤野)

●龍門岳

津風呂湖にその秀麗な姿を映す龍門岳(標高904m)は、龍門山地の最高峰です。奈良時代初期には弘福寺と考えられたところで、特に「今昔物語」にある久米仙人の話は有名。険しい山腹にあった大寺、龍門寺にこもって修行したといわれます。また、寺近くの龍門洞の下方には仙窟があったとか。宇多上皇や菅原道真も参詣しています。

⑯ Tsuburoko

This man-made lake is 150ha wide, 32km round and 45m deep. It is an ideal place to enjoy fishing and boating.

⑰ Yoshinogawa

The Yoshino River is the home of Ayu fish. Many people enjoy fishing in the open season.

⑯ Miyataki

The ancient site of the Yoshino Rikyu Palace of Emperor Tenmu and Empress Jitō. It is a scenic spot with emerald water and large, fantastically shaped rocks.

⑯ Kisa No Ogawa

The stream appearing in Manyoshū flows through the Kisadani Valley.

⑯ Paper Making in Kubogaite

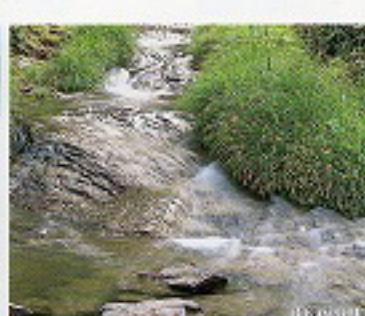
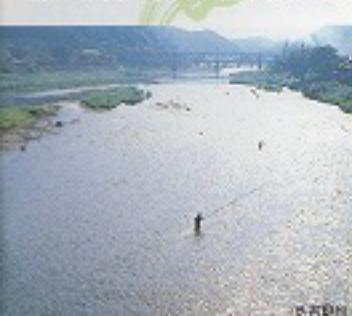
Ever since 1300 years ago, this area has been famous for its production of Washi, Japanese paper. This paper is patiently made piece by piece in pure water.

⑯ Ryumondake

The mountain, 904m above sea level, known since ancient times as the place where immortal hermits live. Its beautiful image is reflected in the Tsuburoko.

⑯ Imoyama Juso

The virgin forest of this hill is a treasury of precious plants.



吉野山

カレンダー

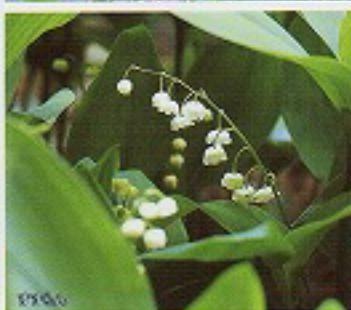
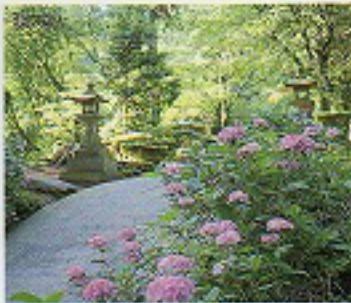
年中行事

- 淨見原神社國懃奏
1月正月14日
- 藏王堂鬼火の祭典
2月3日
- 津風呂湖びらき
4月1日
- 吉野水分神社お田植祭
4月3日
- 藏王堂花供会式
4月11・12日
- 吉野神宮春の大祭
4月29日
- 弘願寺歎がため祭
6月4日
- 藏王堂蛙飛び
7月7日
- 吉野神宮秋の大祭
9月27日
- 吉野山秋まつり
10月第3日曜日

初春
冬
春
初夏
夏
秋

花の歳時記

- 桜
吉野山一帯(下千本～中千本～上千本～奥千本)、4月上旬～下旬
- つつじ(ヤマツツジ)
津風呂湖畔、4月下旬～5月上旬
- すずらん
吉野水分神社、5月上旬～下旬
- 新緑
吉野山一帯、5月上旬～6月上旬
- あじさい
吉野山 下千本七曲り、6月～7月上旬
- 紅葉
吉野山一帯、11月上旬～下旬



国宝・重要文化財&社寺拝観料・施設利用料



国宝・重要文化財・史跡名勝・史跡・天然記念物

吉野山	史跡名勝	吉野山一帯	木造阿修羅迦陵頻立像	県指定文	吉野山弘聖寺
宮道造路史跡	吉野町宮道		吉野水分神社社殿	県指定文	吉野山水分神社
妹山御遺跡	吉野町河原屋		木造天満宮千子立像	○	○
金峯山寺本堂薦王堂	国 宝	吉野町金峯山寺	吉水神社社殿	○	吉野山吉水神社
金峯山寺仁王門	○	○	色々威儀堂	○	○
木造玉依姫命像	○	吉野山水分神社	脇子大藏王権現立像	○	吉野山如意輪寺
金峯山寺御鳥居	重 文	吉野町金峯山寺	木造五智如意坐像	○	吉野山光日寺
木造童子立像	○	○	木塔寶通鐵鍊	○	吉野山金峯山寺
木造威王権現立像	○	○	銅造枳堵如意坐像	○	吉野山桜木塔
木造聖德太子立像	○	○	木造地藏菩薩坐像	○	吉野山桜木塔
木造金剛力士立像	県指定文	○	木造後行者坐像	○	○
木造駁迦如來坐像	○	○	天満神社本殿	県指定文	吉野山天満神社
開基龍	重 文	○	木造大日如意坐像	○	吉野山愛南院
金銅菩薩	○	○	脇子淨土本尊・阿彌陀三尊坐像	○	吉野山諸寺神社
梵鐘	鐘	○	宝鏡印略	重 文	山口自由区
金銅五點燈	○	○	銅梵鐘	県指定文	佐々木並進寺

社寺拝観料・施設利用料

●藏王堂 400円 ☎0746(32)8371

●如意輪寺 400円 ☎0746(32)3008

●吉水神社 400円(小人 200円) ☎0746(32)3024

●竹林院庭園・群芳園 300円 ☎0746(32)8081

●吉野山ビジターセンター

200円(小人 150円) ☎0746(32)8014

*上記いずれも团体割引あり

●吉野歴史資料館 200円(高校生以下 100円) ☎0746(32)1349

●金峯神社義経隠れ塔 300円 ☎0746(32)4027

●津風呂湖乗船料

●ボート(2人乗り)60分 L100円

●ラッキーボート(2人乗り) 2,100円

●つり船 1日3,700円(一隻・入港料含む)

☎0746(32)2847



●宮海道路・吉野歴史資料館

吉野川流域は、既光明祖をとどめ、万葉集にも多く詠まれています。古墳は天武・持統天皇が訪れた吉野の古跡として知られ、付近からは植物跡や碑文・奈良時代の遺物・遺構が出土しています。

吉野歴史博物館は、この遺跡の遺物等を展示し、吉野の歩みと文化を学ぶことができる施設です。

問い合わせ ☎0746-33-1349

●吉野見附「三基殿」

吉野峰の物産研究所「吉の森屋」や吉野で採れた食材を利用した新しい「吉の森屋の茶屋」などがあり、家族で楽しめる施設です。

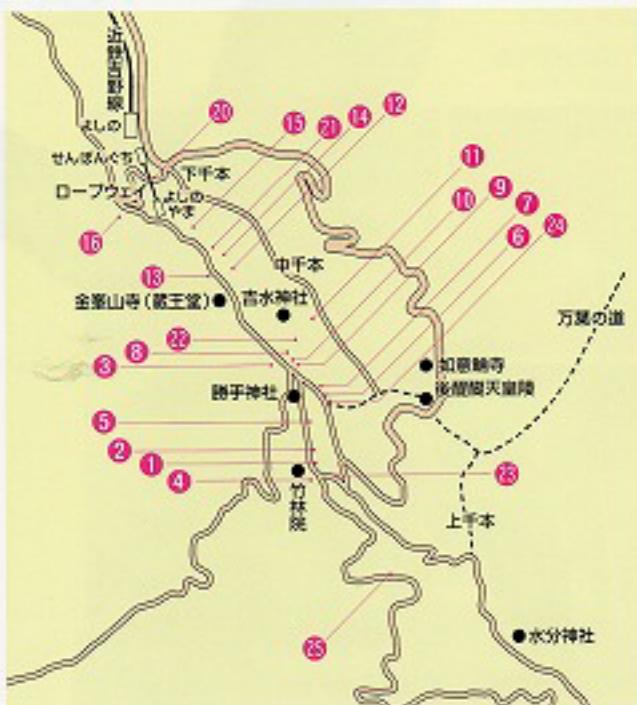
問い合わせ ☎農林地政課(0746-33-3081)

金峯山寺仁王像

お土産とお宿情報



13



おみやげ

●吉野椎

吉野時代末期に初めて作られた吉野椎は、土製包装の木の本造の二種があります。吉野らしい潔白な作風の大好物です。

●柿の葉茶

柿の葉茶は吉野地方が本場です。吉野の柿の葉を大根名産地所用の葉で包んで押し茶で、柿の葉の香りやサバの香味が絶妙。さっぱりした喉上の味です。

●吉野和紙

1000年の伝統と最高の品質を誇る吉野和紙は、吉野ならの手作業で1枚1枚丹念に手作りされています。素朴な趣があり、ほほ笑み、愛憎しても反応せん。

●吉野葛

吉野で採れた葛を絞じてから水にさらして作る吉野葛は、しゃぶしゃぶ味方に定評があります。

●葛葉子

吉野葛を挽いてこだわって作る、甘い上品な味わいの千葉子で、茶漬けとしても重宝されています。

●静御前土鉢

貴婦の趣向になった静御前の深い食い込みを思わせる丸い土鉢です。

●桜綿工・杉木田綿工

吉野山に生える白糸の絹の板、杉を利いた純白色度かな綿工芸品です。

●杉割り箸

細めの美しい吉野杉を削り立て作られる、香り高く、削りやすい箸です。

●桜かん・桜花漬け

日本一の桜の名所として有名な吉野らしい名物です。風味で、桜の香り新鮮です。

●草むち・草団子

刺身で手巻の香り付せながら一口づき込んだり墨の味です。

お宿

	所在地	旅館名	電話番号	収容定員
吉野山	① 桜本館 ② 春風閣 ③ 東南院	32-5011 32-3014 32-3005	200名 120名 150名	
吉野町	④ 竹林院 ⑤ 吉野ホテル芳賀館 ⑥ 桜花坡 ⑦ 観本屋 ⑧ 開元家の家 ⑨ 克始館 ⑩ 吉野始館 ⑪ 吉野屋 ⑫ 吉野温泉 ⑬ 吉野荘 ⑭ さくや ⑮ 長巳屋 ⑯ 千本桜 ⑰ かとう	32-8051 32-3001 32-5533 32-3051 32-5121 32-3031 32-3039 32-3061 32-3004 32-5155 32-3023 32-3036 32-3177	300名 180名 90名 30名 100名 100名 80名 40名 100名 180名 230名 30名 60名	
上吉野	⑲ たたや ⑳ 桜亭亭	32-5984 32-2132	25名 15名	
官浦	㉑ 官浦温泉まつや	32-8015	30名	
吉野町	㉒ 吉野 ㉓ 桜山荘 ㉔ 新富宮 ㉕ 宝山荘 ㉖ 一休庵 ㉗ 桜美荘 ㉘ 南谷 ㉙ 一龍	32-2111 32-5083 32-4032 32-3071 32-3118 32-3125 32-0692 32-2886	50名 60名 50名 100名 40名 15名 12名 100名	
吉野山	㉚ 水分神社			

吉野めぐり、ベストコース&アクセス

ハイキングモデルコース

①吉野・宮滝万葉コース

近鉄吉野駅—温泉谷—吉野温泉—如意輪寺—猿尾松地蔵—象の小川—
御の島居—藏王堂—勝手神社—
桜本神社—宮滝バス停(約8キロ)

②津風呂湖・宮滝コース

津風呂湖北口バス停—津風呂ダム—展望台—津風呂春日神社—矢治峰—衆橋—
宮滝バス停(約9キロ)

③吉野山回遊コース

近鉄吉野駅—猪の島居—藏王堂—勝手神社—竹林院—花矢倉—吉野水分神社—
猿尾松地蔵—如意輪寺—吉野温泉—温泉谷—近鉄吉野駅(約9.3キロ)

吉野への交通ガイド

[鉄道]

●大阪方面から

- 近鉄あべの橋駅から—吉野行特急(約1時間15分)
花見坂、もみじ狩りシーズンには、臨時増発
急行30分間隔運転
- JR天王寺駅から—王寺・吉野口駅のりかえ(約1時間30分)

●京都方面から

- 近鉄京都駅から—橿原神宮前駅のりかえ(特急約1時間30分)

●奈良方面から

- 近鉄奈良駅から—西大寺・橿原神宮前駅のりかえ(特急約1時間5分)

●名古屋・伊勢方面から

- 近鉄宇治山田駅・伊勢市駅から—八木・橿原神宮前駅のりかえ
(特急約2時間)
近鉄名古屋駅から—八木・橿原神宮前駅のりかえ(特急約2時間55分)

●高野山・和歌山方面から

- 高野山から—JR橋本・吉野口駅のりかえ(約1時間50分)

- JR和歌山駅から—吉野口駅のりかえ(約2時間20分)

吉野山へは近鉄吉野駅下車・ロープウェイまたは吉野神宮駅下車バスの便あり

津風呂湖、中莊温泉、龍門、国柄、宮滝方面へは近鉄大和上市駅下車バス

[自動車]

●大阪(市内)から

- 車名阪自転車道「郡山IC」からR24で橿原経由R169(約2時間)
阪和自動車道「美原ジャンクション」から南阪奈道路「葛城IC」を経て、
R168(高田バイパス)橿原経由、R169(約1時間)

●名古屋(市内)から

- 車名阪自動車道から名阪国道「針ヶ谷IC」を経てR369・R370(約3時間)

吉野山銀光駐車場 待合所・トイレ・洗面所

吉野山駐車場収容能力 大型バス100台 乗用車500台



観光についてのお問合せ

奈良県吉野町役場・企画観光課

☎0746-32-3081(代)

FAX0746-32-8855

URL <http://www.town.yoshino.nara.jp/>



吉野の名所旧跡を訪ねて



●世界遺産「吉野山」

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車

大峯造山の北の端から、南に約8kmつづく尾根が吉野山。古来より日本一の桜の名所として名高いところです。馬の体のような山は後醍醐天皇（後小角）を開拓とする修驗道の寺や、南朝ゆかりの史跡、西行や芭翁が逍遙した文学の史跡など、みどころが多くあります。

■下千本/中千本/上千本/奥千本

吉野山の谷から尾根を埋める桜はむよそ3万本。下千本（吉野明神付近）から中千本（如意輪寺付近）、上千本（吉野水分神社付近）、奥千本（西行庵一帯）へと花期をずらして順に咲きほころぶ様子は壮观です。4月上旬から下旬まで桜花を賞むことができるは吉野山ならでは。桜のあとは新緑、輝ぐれ、紅葉、壯麗な冬景色……と四季それぞれの美しさで訪れる人々を魅了します。

●柳の渡し

◆六田駅下車徒歩約5分

昔、吉野川には椿・柳・桜の3つの渡し場がありました。なかでも千年余り前、聖空理源大師が開いたといわれるこの柳の渡し（現六田の美吉野橋）は、大峯七十五靡（修行場）の最初の行場として知られています。かつて吉野へ入る行者たちはここで身を清めました。いまは灯籠と柳の木が残っています。

●吉野神宮

◆吉野神宮駅→徒歩約20分

吉野山の北麓にあり、1889（明治22年）、明治天皇が後醍醐天皇をしのんで創建されました。

大鳥居をくぐり、こんもりとした桜やかえでの林をぬけて境内へ入ると、明るく広い台地が目の前に広がります。

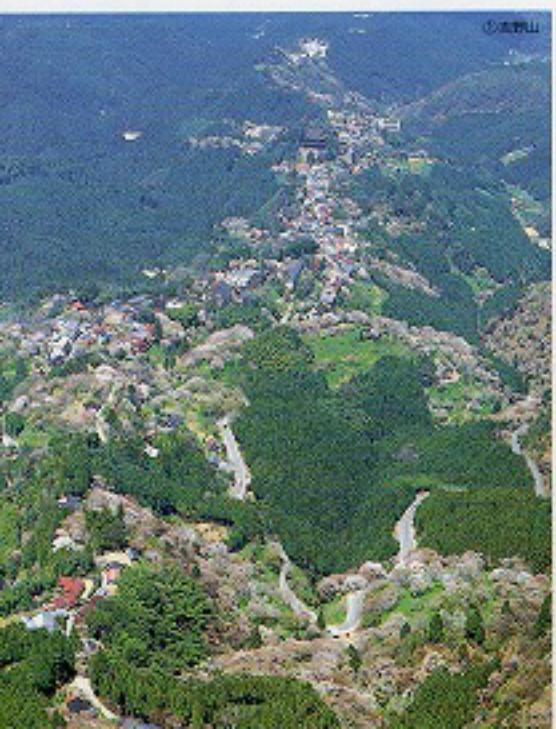
祭神は後醍醐天皇。摂社は日野資朝、荒島高徳など7人の功臣たちをまつています。社殿は約10年を費して1932（昭和7）年に改築が完成。古今の神社建築の特を集めめた、軒樋造りの見事な建物です。この地は、大塔宮（後醍醐天皇、義良親王）は吉野に参拝されたおり、北条幕府方に占拠され本陣になったと伝わるところ。正北面に向く本殿は、京を恋しく思われた後醍醐天皇の心情をうつしたのだといわれています。展望がよく、ここから慈城、金剛の山並みが見渡せます。

●村上義光の墓

◆吉野神宮駅下車徒歩約35分、または吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約10分

◆吉野神宮から徒歩約15分

吉野神宮の南約1km、不動坂をのぼりつめた丘の上に立つ宝鏡印塔が、鎌倉の武将、村上義光の墓。義光は、1333（元弘3）年に大塔宮の身代りとして、藤正兼仁天皇上で自害し



ました。その首が大橋のものでないとわかり、ここに建てられたのを里人が書ったと伝わっています。裏面右には、1783年(昭和3年)年に立てられた志賀碑があります。

●大橋・天王橋

大橋は吉野に構築されたとき、三笠城に見立てられた谷にかかる大橋・天王橋・支の橋を吉野三橋といいます。大橋は七曲り坂をのぼりきった段の上手にある、朱塗りの欄干の橋です。天王橋は竹林庭近くの小さな橋です。支の橋は残っていません。大橋を跨ったあたりから、門前町の風情ある町並みが広

がります。

●吉野山ビジターセンター

- ◆吉野駅・ロープウェイ吉野山駅下車往歩約10分
- ◆葛王堂南石段下

葛王堂の外観を模した建物で、センター内には、吉野の地図、動植物、桜、歴史、修験道、文学などについてテーマ別にコーナー展示。吉野の歴史と自然をわかりやすく解説しています。吉野を巡る前にここで話をすると、ひととおりの知識が得られ、旅籠はいらだんと楽しくなるでしょう。

千三百年の伝統・修験道の拠点「大峯奥駈道」

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」は、紀伊半島の吉野・大峯・高野山・熊野三山の靈場とこれらを結ぶ大峯奥駈道・熊野御詔道・小辻路・中辻路・大辻路・伊勢路・高野山青石道が含まれます。世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の中で靈場として、吉野山をはじめ吉野水分神社・金峯山寺・吉水神社が登録されています。また、大峯奥駈道は吉野山から熊野まで山上ヶ岳、落山、八経ヶ岳など、山々の尾根を這うように続く道で、この道は古来より奥駈」といわれる修行が行われ、現日もの間、早朝か

ら深夜まで谷を渡り、川をよじのぼり、歩き続ける修験道の中でも、もっとも厳しい修行の道として有名です。



①Yoshinoyama

This mountain range running SSW north and south is well known for its cherry blossoms in April. This area is rich in historic sites such as the temples of Shogen-ji and the ruins of the Southern Court.

②Naka Senbon

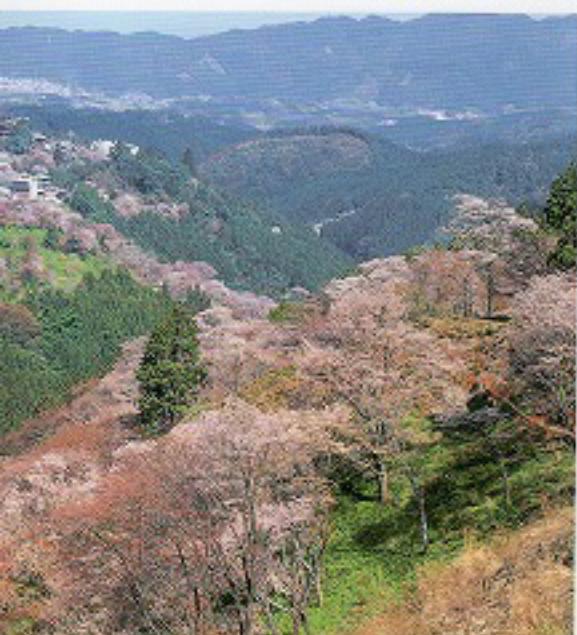
The center of Yoshinoyama is called Naka Senbon. "Naka" means "center" in Japanese. "Senbon" means "thousands of cherry trees at a glance". The view from this area is beautiful.

③Yoshino Jingu

This beautiful shrine was built in 1889 by the Emperor Meiji, the great-grandfather of the present Emperor. It is dedicated to the Emperor Gozei, who was a tragic emperor in the Nanbokuchō period.

④Tomb of Murakami Yoshiteru

Murakami Yoshiteru is a knight of Prince Gionenji who sacrificed his own life to save the prince's life. He killed himself at the Nitennin Gate of Zojo.



●金峯山寺

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車、黒門・銅輪庭・仁王門を経て徒歩約10分
- ◆村上觀光の藤から徒歩約30分
金峯山寺は吉野山のシンボルであり、修驗道の根本道場です。金峯山とは吉野山から山上ヶ岳（大峯山）にいたる山々の総称で“金のみたけ”という意味。山上ヶ岳にある大峯山寺への立開口の役割を持っています。創立年代は不明ですが、その昔、役行者が金峯山を開き、平安時代に聖宝理源人が藏王権現像を安置したといわれています。以後、中世において隆盛をきわめ、現在も金峯山修験本宗總本山として仰慕を誇っています。

■世界遺産「嚴王堂」（本堂・国宝）

金峯山の高台にそびえたつ、東大寺大仏殿に次ぐ木造の大建築。現在の本堂は1592（天正20年）に再建された、室町末期を代表する建造物です。正面5間、側面6間、建物の回りに翼屋を付けた入母屋造り、桧皮葺。高さが約34mもあるので、吉野を巡る折々にその威風を見ることができます。本尊として3体の藏王権現像をまつり、中尊の高さは7m余りの巨像。堂内は内陣と礼堂からなり、松やチャンチン（クツジの一種）など自然木を素材のまま使った柱58本が林立するさまは壯伟です。また、内陣の2本の金箔張りの化粧柱や切妻垣は大岡秀吉が花見の際に寄進したものとい

われ、桃山建築の美しさを残しています。

■金峯山寺

金峯山寺の総門。木造の門で、黒く塗られてることからこの名が。

■世界遺産「銅の鳥居」（重文）

門門からの急坂を登りつめたところにあります。高さ約7.5m、往の周囲約3.3m、すべて銅製。1348（正平3年）に高麗直の兵火で焼失したあと、室町時代に再建されたものです。正しくは飛心門。山上ヶ岳までの間に発心、修行、等覚、妙覺の四門があり、これが最初

の門です。行者たちはここから向こうを異土と見なて、ひとつ門をくぐることに悟界を離れて修行する決意を強めていました。

■世界遺産「仁王門」（国宝）

銅の鳥居から200m余り、三間一戸、入母屋造り、本瓦葺の櫻門で、門前町本通りのつきあたり、石段の上に建っています。1456（応永2年）に再建されたもの。面向きの本堂が山上ヶ岳からの巡礼を迎えるのに対し、この門は北を向いています。大阪や京都から通華入りする信者を迎えるためです。

桜の名所吉野山

「これはこれはとばかり花の吉野山」と貞室が詠んだように、吉野の桜は、尾根から谷を埋め、瀬戸と咲き誇るさまのみこれまで広く知られています。

吉野山が日本一の桜の名所となったのは、奈良時代の昔、役行者が金峯山寺を開くとき、感得した藏王権現を桜の木に刻んだ故事から、神木として保護されてきたため。以来、寄進も相づぎ、吉野に住む者は桜を慈んで大切にしてきました。現在約200種3万木、多くがシロヤマザクラ。若葉と同時に開花するので、遅とした氣品を感じられる桜です。花が終わ

ってから若葉が芽吹くソメイヨシノとは違った、上品な趣きのある桜だといえるでしょう。

花見の場所としては、中千本から上千本へ向かう谷や、上千本の展望台がおすすめです。

花の季節には毎年、数10万人もの花見客でにぎわう吉野。しかし桜の本当の美しさは薄紅色、緑、紅葉、無彩色と姿を移す、うつろいの中にあるのではないでしょう。春以外の桜もまた、格別。桜は1年を通じて、見るものを楽しませてくれます。

吉野山修験本宗總本山



世界遺産 World Heritage

銅の鳥居

●金輪王寺・吉野朝皇居跡

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約10分
◆藏王堂からすぐ
1336(延元元)年、吉水院に難を避けられた後醍醐天皇は、次に藏王堂の西にあった実成寺を居居とされ、寺号を金輪王寺と改められました。後醍醐天皇は悲運の生涯をここで閉じられましたが、その後、南朝3代の歴史が続きます。徳川時代になり家康は、吉野修驗の強大な勢力を恐れて彈圧政策をとり、寺号を没収。もとの実成寺に戻し、直轄の支配下におきました。明治時代になると鹿伏駿駒の嵐にのまれて廃寺に。いまは南朝妙法印が建立した、皇居跡公園として整備されて、後醍醐天皇以下、南朝4帝の御碑も建っています。

●世界遺産「吉水神社」(書院・重文)

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約15分
◆藏王堂から徒歩約5分

もとは吉水院という、金峯山寺の格式高い僧坊でしたが、明治のはじめ、後醍醐天皇、橋本正成、宗信法印をまつる神社に改められました。吉野へ潜行された後醍醐天皇を、吉野大業の中でも特に力をもっていた住職、宗信法印がお迎えし、吉水院は一時行宮となります。御靈廟が静御前や供のものと逃げのびてきたのも、太閤秀吉の花見の本陣となつたのも、吉水院です。

◎金輪王寺・吉野朝皇居跡



もここです。当神社には南朝の古文書や武具、秀吉の花見に使われた楽器など、100点を超える宝物が残っています。また、初期書院造りの傑作といわれる書院建築で、義経造の間、後醍醐天皇玉座の間、太閤秀吉花見の間があります。うち、義経の間が室町時代様式で、他のは桃山時代のもの。

●東南院

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約15分
◆藏王堂から徒歩約5分

東南院の園基は修行者と伝えられています。開山の際に、本堂とともに本堂から東(東南)の方角にあたるこの地に建てられたと伝わります。1634(貞享元)年、伴人松尾芭蕉がここに滞在したとき、「芭翁紀行」に詠んだ句跡が立っています。

●勝手神社

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約20分
◆吉水神社から徒歩約5分

吉野山上へのほる街道と如意輪寺への分岐にあります。後方の袖振山は、大海人皇子(のちの天武天皇)が杜前で琴をかなでられたとき、天女が袖をひるがえして舞ったという伝説で知られています。境内は、義経と別れた静御前が追手に捕えられ、誘わられて舞いを舞ったといわれる地。社殿は2001(平成13)年に焼失してしまいました。



⑤Kinpusenji Zaodo

According to tradition, Kinpusenji Temple was built in the Asuka period as a training center for the Shugendo school by Ennoyogo, a legendary ascetic. Zaodo, the main hall, is the representative structure of the later Muromachi era, and is the largest wooden building next to Daibutsuden of Todaiji Temple.

⑥Kane No Torii

"Hossinmon" is the real name of this 7.6m high bronze arch. It was burnt down in the Nanbokuchō period and rebuilt in Muromachi era.

⑦Kinrinnoji/Yoshinocho Kokyo Ato

In 1336, Emperor Godaigo escaped from Kyoto and held the Southern Court in this temple. The Emperor met a tragic death here.

⑧Yoshimizu Jinja

This transient palace of Emperor Godaigo is also noted as a hideout of Yoshitsune, a tragic hero of the Genji family, who hid himself from his brother Yoritomo. At the end of the 16th century, Toyotomi Hideyoshi stayed here to hold and elaborate "O-Hanami".

⑨Katte Jinja

Shizukagozen, Yoshitsune's mistress, was arrested and made to dance here for her lover's life.



◎吉水神社

世界遺産 World Heritage

朝の徳智であった宗信の墓。

●花矢倉

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約1時間
- ◆宗信法印の壇から徒歩約15分
獅子尾坂をのぼりつめたところにある吉野一の展望台。眼下に上千木、中千木、鹿王堂を見下ろせ、金剛・萬葉・二上山を遠望できます。義経の忠臣、佐藤忠信がこのあたりで敵を防いだと伝わります。

●世界遺産「吉野水分神社」(重文)

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約1時間5分

◆花矢倉から徒歩約5分

子守の民衆がおわるところにあり、水の分配を司る、天之水分大神を主神としています。『みくまり』が『御子守』となまって俗に子守さんとよばれ、子宝の神として信仰されています。桃山様式のたいへん美しい本殿や楼門、押殿などからなる神社で、豊富(臣)秀頼の再建。本殿は一間社春日造り、左右の2殿は三間社流造りで、3殿を1棟統にしてあります。庭を抜んで左に押殿があります。紅葉、長押など彩色した彫刻が施され、とても草やか。初夏のスズランも美しい。山頂付近にあるので眺望も優れています。ここから吉庵万葉の道へ出るのもいいでしょう。

●高城山

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約1時間20分
- ◆吉野水分神社から徒歩約15分
標高702m、大塔宮の吉野で參拝された際、奥の露城になったところ。現在は休憩所が整備され、吉野邊山の眺めが楽しめます。

●世界遺産「金峯神社」

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約1時間40分

◆吉野水分神社から徒歩約30分

奥手本に、杉や桜の老樹におおわれて鎮座する古社。祭神は吉野山の地主神、金山毘古命。中世以降は修験道の修行場で、藤原道長も祈願したと『采華物語』に記されています。国宝・藤原道長の経筒を収蔵(京都国立博物館に寄託)。境内左の坂道を3分ほど下ると、義経が守護らと隠れた義経隠れ塔があります。

●西行庵/苔清水

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約2時間

◆金峯神社から徒歩約15分

山上ヶ宿への道をそれ、谷筋を下ると小さな台地が現れ、西行がしばらく隠棲したといわれる西行庵があります。付近は奥手本で桜のころはとより新緑、紅葉がとても美しい。近くの「とくとくと落つる岩淵の苔清水汲みはすまでもなき佳境かな」と西行が詠み、芭

蕉が句に詠じた苔清水はいまも清らかに流れています。やまと水31選のひとつ。

⑩ Nyoirinji

This temple was constructed at the beginning of the 10th century. It is famous for the Image of Zao-Gongen, a Kamakura period statue with a lively expression of indignation.

⑪ Godaigo Tenno Tonoono-Misasagi

The tomb of Emperor Godaigo behind Nyoirinji faces north, in the direction of Kyoto.

⑫ Yoshino Mikumari Jinja

This beautiful shrine in Momoyama Period style holds the god of water. Locally it is called "Komori-san".

⑬ Kinpujinja

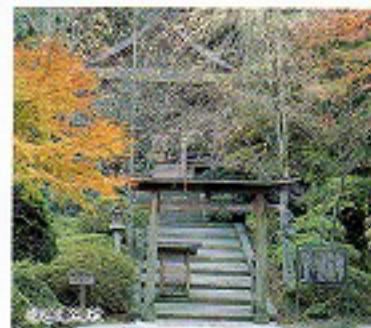
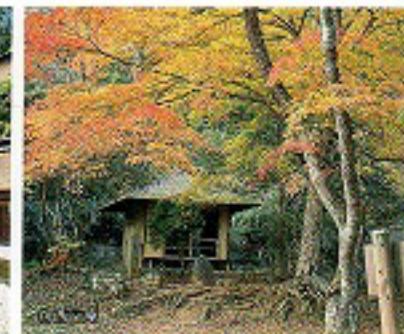
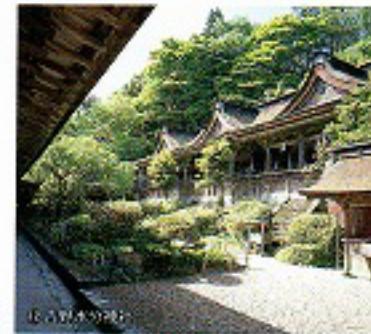
This shrine holds the god of Yoshinoyama. It is the place for ascetic exercises.

⑭ Saigyoan

Saigyo, a monk and famous poet of the 12th century, lived in seclusion for a while in this cell. It is located in Oku Senbon of Yoshinoyama.

⑮ Kokeshimizu

Saigyo composed a poem at this pure spring.



県立吉野川・津風呂自然公園

11月

●吉野川

大台ヶ原から発し、深い渓谷や平野とさまで変化しながら町を流れる吉野川。姿も味もよい橋脚で有名です。静寂になると釣り人の姿があちこちに見られます。

●津風呂湖

◆大和上市駅→バス大滝行・湯盛温泉行津風呂口下車徒歩約40分

1963(昭和38年)に津風呂湖をせきとめて造られた周囲12km、広さ150haの人造湖。ダムでは、ボート遊び、魚釣り、湖畔でハイキング、サイクリング、フィールドアスレチック(木の子山場)、温泉も楽しめ、湖面に映る落葉もまた美しいです。

■吉野運動公園

総合体育館を中心に本格的な陸上競技場、野球場、テニスコート、ゲートボール場、ファミリープール、サイクリングロードなどの施設が充実。児童公園や憩いの場もあります(ご利用のお問い合わせ/0746-32-1119)。

●妹山樹齢(天然記念物)

◆大和上市駅→バス大滝行・湯盛温泉行約10分津風呂湖口下車徒歩約5分

妹山は吉野川の右岸に面し、伊伊勢街道と東海道の分岐点にある、標高210mのこんもりとした山で、黒雲母・斜雲母千枚岩・石英片岩などの石からなり。全山原生林

におかれています。この樹齢は1928(昭和3)年3月、国の天然記念物の指定を受けました。

0.5m以上の厚さに腐植土が堆積しており、クルマヤシヨウ、ルリミノキ、テンダイイワカツ、ナガバジユズホノキ、ホンゴウツツジなど珍しい地域性植物が群落を形成。遠く屋久島方面の植物さえ混在しており、西日本の特殊暖温林として珍重されています。

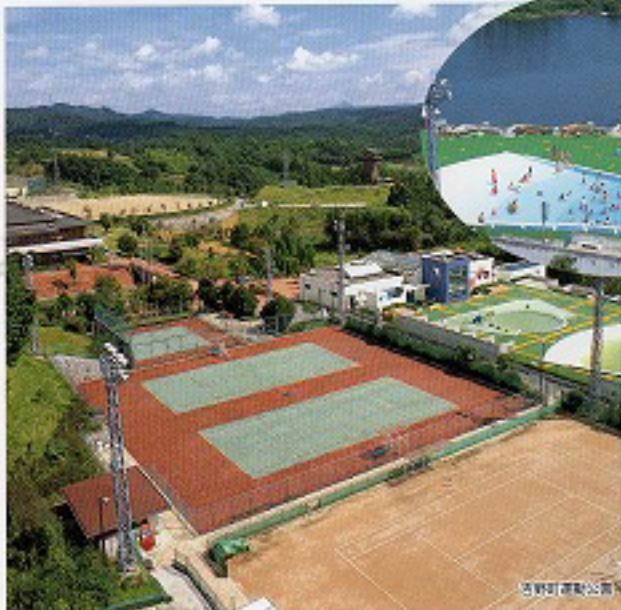
現在、人工林の多い吉野地方に、こうした貴重な林相がいまに伝わったのは、859(貞観元)年以前に大名持神社が御の山ともにまつられてから。妹山は曇泥地盤の八々の指紋をあつめた“是み山”として入山を禁止されてきたため。今日でもこの伝統は大切に守られています。祭神は大物主神の荒魂、大名持神です。

また、妹山は対岸にある青山とともに、種馬と久我と2つの恋愛として名高い伊豫賣や歌舞伎の“妹山姫女恋愛”で知られています。

●宮滝遺跡

◆大和上市駅→バス大滝行・湯盛温泉行約15分宮滝下車徒歩約5分

このあたりの吉野川の両岸は瓦岩青石でおわれ、水の流れはエメラルド色。付近から绳文時代以降の遺構・遺品が出土しています。天武・持統天皇がたびたび訪れた吉野の宮跡



吉野運動公園

津風呂湖